

2025年度東京大学グローバル・インターンシップ・プログラム  
株式会社クボタ企画

# タイ インターンシップ募集要項

100年後の食料問題への解決策を提案 ～食料・水・環境分野から持続可能な未来を創造する～

120カ国以上にグローバル展開し、海外売上比率は約79%、世界規模の社会課題解決に貢献し、地球と人の未来を支え続けるクボタのタイ拠点を訪問し、チームで課題解決に挑戦していただきます。世界で活躍できるグローバル人材の育成を目的とするプログラムです。

■ 説明会開催 ■

以下の日程で事前説明会を開催します。

- ・7月7日(月) 18:45～20:30 駒場キャンパス+WEB
- ・7月11日(金) 18:45～20:30 本郷キャンパス+WEB
- ・9月16日(火) 13:00～14:00 WEB
- ・10月3日(金) 18:45～20:30 本郷キャンパス+WEB

キャンパスでの説明会は前回参加学生による体験談・座談会あり。

※座談会は、現地にて出席した方のみ参加可能となります。



タイのクボタファームで農業を学び、実践する学生たち

■ 経済的支援 ■

航空券、宿泊費はクボタが全額負担します。(国内セッションにおける新幹線代・航空券・宿泊費も対象)  
渡航・実習中の食費・交通費も補助費支給。(大学で案内する海外旅行保険・危機管理サービスは自己負担)

日程 (全日程参加必須) ※の日程については備考⑨を参照	内容 (予定) スケジュールは一部変更になる可能性があります。	場所
7/1(火)～10/8(水)23:59(JST)	締切 2025年10月8日 (水) 23:59厳守	
10/20(月)～27(月)	面接選考 (30分/人)	本郷キャンパス or WEB
11/4(火)【18:45-20:45】	合格者説明会/危機管理セミナー	本郷キャンパス
11/13(木)【19:00-20:00】※	本学教員による事前講義	WEB
11/21(金)【13:00-20:00】※	キックオフセッション/懇親会	(株)クボタ東京本社
11/25(火)【終日】※	水道管/トラクタ製造工場見学/グループワーク	千葉・茨城・東京
11/28(金)～11/30(日)【終日】	農業学習施設(アグリポト)/厚真町訪問 ※28日は夜間 (20:30～21:00発) 移動のみ	北海道
1/16(金)【終日】※	研究開発拠点/建設機械等製造工場見学	大阪
1/17(土)【終日】	グループワーク/懇親イベント(過去の参加者含む)	(株)クボタ東京本社
2月上旬【18:45-20:00】	タイ拠点との事前セッション	WEB
2/15(日)～28(土)のうち10日間	現地活動	タイ
3月上旬【13:00-18:00】	振り返りセッション#1	本郷キャンパス
3月中旬【13:00-18:00】	振り返りセッション#2	本郷キャンパス
3月中旬【13:00-20:00】	成果報告会/懇親会	東京

## ■ 応募方法 ■

公式HPよりご応募ください

**2025年10月8日(水)23:59 締切**



## ■ 募集人員 ■

20名

## ■ 選考方法 ■

- ①書類選考通過者に対して、日本語による面接選考を実施します。
- ②面接選考は、10月20日（月）～27日（月）に対面（本郷キャンパス）もしくはWEBにて実施予定です。
- ③選考結果は、グローバル・インターンシップ・プログラム（UGIP）担当よりEメール※で学生本人に通知します。  
※2025年4月1日にUTASに登録されていたメールアドレス宛に連絡いたします。迷惑メールフォルダもご確認ください。

## ■ 参加資格等 ■

- ・本学の学部（前期課程、後期課程）又は大学院研究科・教育部の修士課程相当に在籍する正規課程生。  
（※活動期間中に休学中である者、長期に修学を中断している者は除く）
- ・食料（農業）・水・環境分野に関するグローバルな社会課題やビジネスチャンスに関心を持てること。
- ・テーマの達成に向けて意欲を持って取組めること。
- ・ルール遵守の行動ができること。
- ・英語・日本語によるコミュニケーション能力が一定基準をクリアしていることが望ましい。  
（英語）TOEIC Proficiency Level B（730点）、TOEFL iBT69、IELTSオーバーオール・バンド・スコア 6.0  
（日本語）日常的な場面での日本語を理解できる程度の能力（目安としてはJLPTのN2レベル）
- ・成果報告会を含め、プログラム全日程に参加できること。

## ■ 備考 ■

- ①本プログラムは受入先の㈱クボタと東京大学が締結した産学協創協定に基づいて実施いたします。
- ②感染症の流行等によって、オンライン実施となる場合があります。
- ③プログラム参加を語学勉強の良い契機と考え、活動開始までに各自が意欲的に語学勉強をしてください。
- ④国内の各セッションや説明会における使用言語は基本的に日本語となります。
- ⑤プログラム中に撮影された写真が㈱クボタや東京大学のHPやチラシ等のプロモーション媒体において掲載されることをご確認ください。また、翌年の募集活動等での広報活動にご協力いただく場合があります。
- ⑥本プログラムは受入先の㈱クボタの採用活動と関係はありません。  
一方で、参加者が同社への就職を制限されることもありません。
- ⑦本プログラムへの参加は本学の国際総合力認定におけるカテゴリ「アクティビティ3(海外経験)」に該当します。
- ⑧追加プログラムとして平日の授業後、本学教員による講義を予定（日程確定後、可能な限り参加いただけます）
- ⑨※のセッションは正課に比較的影響のない平日を選んでいますが、この平日に限っては正課と重なる場合でも、応募を可とします。ただし、セッション当日は本企画ではなく、正課を優先してください。事務局側でフォローアップします。



■ 食料：タイで活躍する農業機械



■ 水：カタル 約480kmの水道管



■ 環境：双葉町の廃棄物処理場

【問い合わせ先】

東京大学 グローバル・インターンシップ・プログラム（UGIP）担当

e-mail : global-internship.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

公式HP

